

2020年度 収支決算書

(2020年4月1日～2021年3月31日)

1. 収入の部

(単位:円)

科 目	予算(A)	決算(B)	増 減(B)-(A)
(1)会費	22,036,000	21,988,900	△ 47,100
正会員会費	18,900,000	18,698,900	△ 201,100
賛助会員会費	3,136,000	3,290,000	154,000
(2)事業	1,790,000	552,770	△ 1,237,230
研修事業費	90,000	0	△ 90,000
地区部会費	0	0	0
資料頒布費	950,000	552,770	△ 397,230
特別事業費	750,000	0	△ 750,000
(3)事業外(雑収入・受取利息他)	10,000	783	△ 9,217
当期収入 合計	23,836,000	22,542,453	△ 1,293,547

2. 支出の部

(単位:円)

科 目	予算(A)	決算(B)	増 減(B)-(A)
(1)事業費	5,560,000	3,090,919	△ 2,469,081
会員維持拡充費	880,000	658,354	△ 221,646
研修事業費	650,000	0	△ 650,000
地区部会費	0	0	0
資料頒布費	30,000	21,552	△ 8,448
委員会活動費	2,500,000	2,411,013	△ 88,987
特別事業費	1,500,000	0	△ 1,500,000
(2)管理費	21,751,908	16,887,597	△ 4,864,311
会議費	3,700,000	758,902	△ 2,941,098
旅費交通費	20,000	5,780	△ 14,220
通信費	400,000	410,819	10,819
消耗品費	1,500,000	1,466,870	△ 33,130
雑費	600,000	455,793	△ 144,207
広告宣伝費	0	0	0
人件費	7,500,000	6,736,414	△ 763,586
借室料	5,000,000	4,966,504	△ 33,496
外部委託費	2,500,000	1,549,460	△ 950,540
支払顧問料	500,000	506,000	6,000
租税公課	1,000	147	△ 853
減価償却費	30,908	30,908	0
(3)その他	0	0	0
特別損失	0	0	0
当期支出 合計	27,311,908	19,978,516	△ 7,333,392

3. 当期収支差額

(単位:円)

当期収入 - 当期支出	-3,475,908	2,563,937	6,039,845
-------------	------------	-----------	-----------

4. 繰越収支差額

(単位:円)

前期 繰越収支 差額	26,532,508	26,532,508	0
次期 繰越収支 差額	23,056,600	29,096,445	6,039,845

2020年度 収支決算書

<概要>

(2020年4月1日～2021年3月31日)

1. 当期の概要と繰越金

(1) 当期の概要

(単位:円)

	予 算	決 算	差 異	備 考
収 入	23,836,000	22,542,453	△ 1,293,547	
支 出	27,311,908	19,978,516	△ 7,333,392	
収支差額	△ 3,475,908	2,563,937	6,039,845	

(2) 繰越金

(単位:円)

	予 算	決 算	差 異	備 考
前期繰越金	26,532,508	26,532,508		
次期繰越金	23,056,600	29,096,445	6,039,845	

2. 主な報告事項

(1) 収入関連

① 会費収入

正会員2社減▲201千円、賛助会員2019年度2社増分の予算未計上154千円増により、計47千円の減少

② 事業収入

総会中止し、懇親会参加費がなかったため、750千円の減少

(2) 支出関連

① 事業費

会員維持充実費・研修事業費・委員会活動費・特別事業費；

コロナ禍により各種委員会活動・講演会・工場見学など縮小・未実施のため2,469千円の減少

② 管理費

会議費；

通常総会・賀詞交歓会・理事会・総務委員会の中止・縮小などにより2,941千円の減少

外部委託費；

法人化コンサル費用や司法書士事務所への払い等においてコロナ禍により

スケジュールが変更になり、翌年度へ費用を持ち越したため951千円の減少

当期支出合計

予算27,312千円に対し、上記記載のような要因により決算19,979千円と、7,333千円の減少

3. 剰余金の処理

定款32条の定めにより、当期剰余金29,096,445円を次期に繰越します。

正味財産増減計算書

2020年4月1日～2021年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 増加原因の部		
1. 会費収入	21,988,900	
2. 事業収入	552,770	
3. 事業外収入	<u>783</u>	
増加額合計		22,542,453
II. 減少原因の部		
1. 事業費	3,090,919	
2. 管理費	16,887,597	
3. その他	<u>0</u>	
減少額合計		19,978,516
当期正味財産増加額		2,563,937
前期繰越正味財産額		<u>26,532,508</u>
期末正味財産合計額		<u>29,096,445</u>

貸借対照表

2021年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	39,563,472	
未収金	18,130	
貯蔵品	39,488	
前払費用	396,096	
流動資産合計		40,017,186
2. 固定資産		
有形固定資産		
工具器具備品	429,166	
減価償却累計額	△ 429,164	
有形固定資産合計	<u>2</u>	
投資その他資産		
保証金	1,663,038	
投資その他資産	0	
投資その他資産合計	<u>1,663,038</u>	
固定資産合計		1,663,040
資産の部合計		<u>41,680,226</u>
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	1,603,161	
前受金	10,980,620	
預り金	0	
流動負債合計		<u>12,583,781</u>
負債の部合計		<u>12,583,781</u>
III. 正味財産の部		
次期繰越正味財産	<u>29,096,445</u>	
正味財産合計		29,096,445
(うち当期正味財産増加額)		<u>(2,563,937)</u>
負債および正味財産合計		<u>41,680,226</u>

財産目録

2021年3月31日現在

(単位:円)

I. 資産の部		
1. 流動資産		
普通預金 1	みずほ銀行銀座中央支店(口座 No.1352119)	18,526,315
普通預金 2	みずほ銀行銀座中央支店(口座 No.1499209)	7,533,355
普通預金 3	みずほ銀行銀座中央支店(口座 No.1093810)	0
定期預金	みずほ銀行銀座中央支店(口座 No.6192772)	13,245,553
現金	金庫	258,249
貯蔵品	3月末切手残	39,488
未収金	頒布資料代金	18,130
前払費用	(株)エムプランニング(4月借室料)他	396,096
流動資産合計		40,017,186
2. 固定資産		
有形固定資産		
工具器具備品	ソニーVAIO PC, レノボPC	429,166
減価償却累計額	ソニーVAIO PC, レノボPC	△ 429,164
投資その他資産		
保証金	(株)エムプランニング 敷金	1,663,038
固定資産合計		1,663,040
資産合計		41,680,226
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	富士オフィス&ライフサービス(株) ガイドブック製作費 他	1,603,161
前受金	2021年度 正・賛助会員年会費 他	10,980,620
流動負債合計		12,583,781
負債合計		12,583,781
正味財産		29,096,445

注記事項

1. 資金の範囲は流動資産および固定資産並びに流動負債である。

2. 次期繰越収支差額の内容は次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金・預金	37,671,916	39,563,472
未 収 金	0	18,130
貯 蔵 品	76,746	39,488
前 払 費 用	396,097	396,096
流動資産合計	38,144,759	40,017,186
工具器具備品	429,166	429,166
減価償却累計額	△ 398,256	△ 429,164
投資その他資産	1,663,038	1,663,038
固定資産合計	1,693,948	1,663,040
資産合計	39,838,707	41,680,226
未 払 金	1,668,966	1,603,161
前 受 金	11,543,380	10,980,620
預 り 金	0	0
流動負債合計	13,212,346	12,583,781
負債合計	13,212,346	12,583,781
次期繰越収支差額	26,626,361	29,096,445

監査報告書

私は、「日本メンテナンス工業会」の令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度に係る収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録を監査した結果、適法かつ正確であることを認めます。

令和3年4月27日

東京都港区虎ノ門一丁目17番1号
虎ノ門ヒルズビジネスタワー5階

アクトアドバイザーズ税理士法人
代表社員 税理士 杵淵 祥志



監査報告書

私たちは、日本メンテナンス工業会のここに掲げられている2020年4月1日から2021年3月31日までの2020年度の計算書類、すなわち収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表および財産目録について監査を行ないました。

この監査にあたって、私たちは一般に公正妥当と認められる監査基準に準拠し、通常実施すべき監査手続を実施しました。

監査の結果、上記の計算書類は法人会計の基準にならい、定款に従って日本メンテナンス工業会の2021年3月31日現在の財産の状態及び同日をもって終了する事業年度の収支の状況を正しく示しているものと認めます。

また理事の職務の執行を監査するため理事会に出席するほか、理事から職務の執行に関する報告を聞き検討した結果、理事の職務の執行は定款に違反するなどの事実は認められず、適正に執行されているものと認めます。

2021年 5月 14日

日本メンテナンス工業会

監事 堀江 隆 

監事 桑原 武 